

ご理解ご協力のお願い

「ご家庭から持参のお手紙等※の交換について」

※シール、イラスト、折り紙等…文字によるお手紙以外も含まれます

園内で検討した結果、「ご家庭から持参のお手紙等の交換」についてはお控え頂くこととなりました。「お手紙等の交換」自体を否定するものではありませんので、下記にてご説明いたします。

☆「お手紙等の交換」自体は子どもにとって有意義な活動です☆

- 文字への興味関心が芽生える
 - 自分の気持ちや考えを文字や絵で表現できる機会となる
 - 相手の気持ちを考える機会となる
 - 文字を教えたり、内容を考えたり、親子のコミュニケーションを作るきっかけとなる等々、「自主的な学び」「社会性、創造性、共感性」につながります。
- …では、なぜ「ご家庭から持参したお手紙等」がNGなの？

○主な理由としては…

☆園やご家庭での実態の把握が難しい

☆発達の個人差がある

☆発達の過程において意思疎通の不安定さがある

という観点から「お子様のメンタル面へマイナスの影響を及ぼす場合」を考慮したためです。

○具体的に想定される事例としては…

- エスカレートして物々交換へ発展する
- お手紙等の内容で傷つく
- お手紙等やお返事をもらえないことによる傷つき
- お手紙等を沢山書いてくるように要求
- 意見のすれ違いから仲間外れに発展
- 「文字でお返事しなきゃ」というプレッシャー等が挙げられます。

悪意のない純粋な気持ちの表れであっても「受け取る側の見方や感じ方」によっては傷つく場合があったり、お手紙等自体に対する興味関心の度合いによって気持ちのすれ違いが起こったりします。

もちろん、トラブルにおける葛藤、悩むことも大切な経験であり、学ぶこともあります。しかし就学前においては「安心感」をベースとした「養護性」が特に重要ですので、「ご家庭から持参のお手紙等の交換」についてはお控えいただくこととなりました。

○今後の園での取り組み

活動の中で個々の様子に合わせ、安心して楽しく取り組み、主体的な学びへつなげていきますので、ご理解ご協力の程、よろしくお願いいたします。